

ねっとわあく

254
JANUARY



2018年

謹賀新年

CONTENTS

●新年のご挨拶	2	●県消団連等活動報告	
●公告		・市町村消費者行政窓口と消費者団体と	
・第67回通常総会開催公告	3	消費生活サポーターとの懇談会	9
・代議員選出に関する公告	3	・第7回幹事会	10
・会員枠区分理事候補者の		・第47回長野県消費者大会	10
自薦申出に関する公告	4	●協同組合間等活動報告	
●懇談会		・長野県協同組合連絡会第4回幹事会	11
・県議会各会派との懇談会	5	・長野県協同組合フェスティバル2017	
・長野県県民文化部長及び		第5回実行委員	11
関係部局との懇談	5	・2017年度下期研修会	11
●機関会議報告		・災害時の連携を考える長野県フォーラム	
・第4回理事会	6	～多様な担い手が集う場～のご案内	11
●部会等活動報告		●お知らせ	
・介護福祉研修会	6	・奨学金問題セミナー	
・介護福祉部会	6	「奨学金の現状を知り、未来を切り開く」の	
・長野県総合防災訓練	7	ご案内	12
・介護福祉部会視察研修	7	・ICANノーベル平和賞授賞式報告会	12
●部会等活動報告		●INFORMATION	12
・医療部会県外視察研修	8		



新年あけましておめでとぅございます。
年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

近年は地球温暖化の影響もあるのか、大型の台風の上陸や集中豪雨など甚大な被害を蒙る自然災害が増えてきています。昨年7月には九州北部で大きな被害をもたらす水害が発生しました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。生協はこうした災害に対し、物資供給や緊急募金など被災者支援に大きな役割を果たしました。しかし、被災地においては復旧・復興は道半ばという状況です。福島を中心にした東日本大震災の復興支援も含め、長野県生協連は全国の生協とともに、被災者に寄り添いながら継続した支援に取り組んでまいります。また行政などと連携しながら万一の災害発生に備え、その役割を果たせるよう十分な準備を進めてまいります。

世界的なナショナリズムの台頭、中東や朝鮮半島などでの緊張の高まり、衆議院議員選挙結果を受けた「憲法改正」の動きがある一方で、核兵器禁止条約の国連での採択と核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）へのノーベル平和賞授与は、核兵器使用が人類にもたらす壊滅的な惨禍について注意を喚起し、真剣な軍縮協議を望む国際世論の高まりを示しています。これからもくらしと平和・民主主義をめぐる問題には注視をしていかねばなりません。

中長期的な人口減少・少子高齢化の進行による単身世帯の増加や、地域や所得の格差をもたらす問題が広がるなど、日本の社会構造が大きく変容する中で、消費税増税や国の社会保障費の支出抑制による消費者への負担増の不安は増すばかりです。ユネスコにおいて評価され、無形文化遺産に登録された「協同組合の思想と実践」即ち、コミュニティが直面する課題に対して市民が参加し、話し合い共通の利益を特定し解決策を見出し、課題を克服する仕組みとしての役割を協同組合が発揮することを求められています。

長野県生協連はこうした時代背景を踏まえ、地域のくらしを支える一員としての役割を自覚し、長野県内の各生協の活動を支援し、県生協連の3つの役割①会員活動の支援及び交流・連帯の促進②活動条件整備のための行政への働きかけ③社会的認知を向上させる渉外・広報の強化、に沿ってその役割を果たしてまいります。これからも県内の生活協同組合並びに県生協連に変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、この1年が皆様にとって実り多い年になりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2018年 元旦

長野県生活協同組合連合会
会長理事 上田 均

長野県生活協同組合連合会 第67回通常総会の開催公告

定款（第46条 通常総会の招集、第49条 総会の招集手続き）及び総会運営規約に基づいて、機関誌の「会報ねっとわあく」誌上並びに事務所掲示、ホームページにおいて、第67回通常総会の開催を公告いたします。

公告

長野県生協連第67回通常総会

1. 総会日時 2018年6月7日（木） 午後2時～4時
2. 開催場所 メルパークNAGANO 白鳳の間
長野市鶴賀高畑752-8番地 TEL026-225-7800
3. 議案 第1号議案 2017年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件
第2号議案 2018年度の活動方針及び予算決定の件
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 役員報酬決定の件

以上、第67回通常総会の開催を公告いたします。

2018年1月1日

長野県生活協同組合連合会
会長理事 上田 均

長野県生活協同組合連合会 第67回通常総会 代議員選出に関する公告

公告

1. 代議員の選出
(代議員選出規約第2条「定数配分」並びに第4条「代議員の選出及び登録」)
・会員は、代議員を選出してください。
2. 代議員名の報告（代議員選出規約第4条「代議員の選出及び登録」)
(1) 報告方法 代議員選出報告書に記述・記名・押印の上、県生協連に返送してください。
(2) 報告期限 2018年3月30日（金）
(3) 代議員選出報告書の返送宛先

県生協連事務局 中谷まで

〒388-8555 長野市篠ノ井御幣川668番地

生活協同組合コープながの本部内

TEL.026-261-1380 FAX.026-261-1381

以上、代議員選出に関する公告をいたします。

2018年1月1日

長野県生活協同組合連合会
会長理事 上田 均

長野県生活協同組合連合会 第67回通常総会 会員区分理事候補者の自薦申出に関する公告

長野県生協連第67回通常総会における役員の改選に伴う会員区分理事候補者の自薦申出について、定款第18条（役員の数）、定款第19条（役員の選任）及び役員選任規約第6条（役員候補者の推薦申出）に基づき、以下の通り広告いたします。

公告

1. 理事会が決定した区分別の理事・監事定数（役員選任規約第2条、第3条）

- ・理事定数 13名（全体枠 2～3名、会員枠 10～11名）
- ・監事定数 2名（全体枠 2名）

会員枠10～11名の内訳（内、地域生協1名、医療生協1名を女性枠とする。）

	定数
地域生協	3～4
医療生協	2
大学生協	1
職域生協	1
各種生協	3
計	10～11

注記 *各種生協は、全労済、住宅生協、高齢者生協、更埴美容生協が含まれます。

2. 会員枠区分理事候補者の自薦申出の受付方法及び申出期限、届出先

(1) 受付方法

県生協連事務局から会員枠区分理事候補者の自薦申出用紙の交付を受け、必要事項を記入の上、県生協連事務局に提出願います。

なお、自薦申出は会員の役員で当該会員の推薦を得た者に限られます。

(2) 申出期限 2018年1月5日（金）～3月9日（金）

(3) 届出先 県生協連事務局 中谷まで

〒388-8555 長野市篠ノ井御幣川668番地

生活協同組合コープながの本部内

TEL.026-261-1380 FAX.026-261-1381

以上、会員枠区分理事候補者の自薦申出に関する公告をいたします。

2018年1月5日

長野県生活協同組合連合会
会長理事 上田 均

長野県議会各会派と県生協連理事会との懇談会を開催しました

12月7日（木）長野県庁議会棟（長野市）理事者控室において、県議会4会派代表の6名（自由民主党県議団 西沢正隆様、信州・新風・みらい 小島康晴様、埋橋茂人様、新ながの・公明 村上 淳様、日本共産党県議団 小林伸陽様、山口典久様）の議員の皆さんと県生協連役員5名による懇談会を開催しました。



冒頭、上田均会長理事が懇談会への参加に謝意を表し挨拶を行いました。懇談会では、牛澤高志専務理事が県生協連の概要や消団連・労福協・フードバンク信州・災害時の連携を考える長野県フォーラムなどの行政諸団体と連携した取り組みなどを含め、活動報告を行いました。続いて、「長野県消費生活基本計画等の答申素案」への意見に基づき、消費者への教育推進、消費生活センターの拡充及び適格消費者団体設立に向けた連携についてお話をしました。意見交換では、次の内容で懇談が行われました。①若年者向け自殺防止対策に有効なソーシャルメディアを全世代対応型方策にすすめる研究、②災害ボランティアネットワークを県内団体間の繋がりだけでなく、各地域内連携に繋げる検討、③若年消費者教育、特に高校における最初の消費者教育での様々な消費者団体と行政の連携推進、④高齢者の消費者被害防止、日常的な見守り、介護保険制度の枠組みから外れる人たちの孤立防止のための地域コミュニティづくりの取り組み、⑤買い物困難地域に対する対策などが話題になりました。様々な質問や意見が出され、双方の交流を深めることができ充実した懇談の時間となりました。また、信州大学生協の食堂で準備いただいた地元食材を使つての特別弁当も大変好評で昼食を取りながらの和やかな懇談会となりました。

長野県県民文化部長及び関係部局と懇談しました

長野県生協連は2017年12月14日（木）、長野県庁内県民文化部長室において、長野県生協連と県民文化部長との懇談をおこない、その後場所を移して関係部局との懇談を行いました。最初に、県民文化部との懇談では長野県から、青木弘県民文化部長、くらし安全・消費生活課の戸田智万課長、黒井秀彦企画幹、菊池康文課長補佐、那須野信介係長の5名が参加され、県生協連からは上田均会長理事、中村誠一副会長理事、牛澤高志専務理事、中谷隆秀事務局長、佐々木正博事務局次長が参加しました。地域での子ども・高齢者などの見守り、居場所づくり、学校での成長段階に応じた消費者教育の推進における法律専門家や消費者団体との連携、防災・減災や消費者問題解決のための様々なセクターとの連携の推進などについて懇談しました。続いて、会場を移して関係部局の方々との懇談をさせていただきました。県からは、危機管理防災課の島田俊彦課長補佐兼防災係長、筒井俊介主任、地域福祉課の堀内千恵子企画幹兼課長補佐兼地域支援係長、健康増進課の柳澤かおり主事、食品・生活衛生課の橋井真実検査管理指導員、くらし安全・消費生活課の那須野信介係長の6名が参加されました。内容は「災害時の連携を考える長野県フォーラムと今後の県内ネットワークづくりについて」、「防災備蓄食料のフードバンクへの寄贈可能性について」、「食の安心安全会議の評価と進め方について」、「HACCP・GAP推進について」、「食の学習会の持ち方について」、「健康チャレンジについて」など詳しくそれぞれの内容について懇談することができ、充実した内容になりました。



第4回理事会を開催しました

日時：12月12日（火） 13時00分～14時25分

場所：コープながの篠ノ井本部 会議室（長野市）

出席：12名（理事11名：監事1名）

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

1. 2018年度県生協連会費額決定
2. 2018年賀詞交歓会開催計画
3. 第67回通常総会開催に関する件
4. 第67回通常総会の代議員選出に関する件
5. 第67回通常総会で選任する役員定数決定の件
6. 役員推薦委員会の設置及び委員の決定に関する件
7. 役員報酬規則、役員報酬委員会規則、慶弔見舞金規程の改定について
8. 役員生命保険・福利厚生に関する規則及び関連細則の新設について



部会等活動報告

介護福祉研修会を開催しました

11月4日（土）午後2時より伊那市上伊那医療生協「生協総合ケアセンターいな」会議室にて県連介護福祉部会が主催する「働く仲間のやる気を引き出す魔法の質問」研修会が開催されました。

この研修会は介護福祉部会としては8月の東信医療生協会場に続く2度目の開催となります。研修会には上伊那医療生協の医療、介護の職員を中心に長野医療生協からの参加もあり、事務局含めて22名が参加しました。牛澤県連専務理事の開会あいさつに続き、講師の宮崎美紀先生の進行で研修会が進められました。初めてお会いする人も多く、はじめは緊張気味だった参加者もワークショップ形式で進められる「同じところはどこですか？」や「ほめまくりゲーム」で一気に打ち解け、「尋問と質問の違い」などで大きくうなづく姿も見られました。参加者からは「質問の仕方によって、相手の気持ちや、やる気、行動につながる事、勉強になりました。相手に行った言葉は自分自身の気持ちにまで影響があるとは思わなかったです。」など感想が出ました。



第3回介護福祉部会を開催しました

日時：11月29日（水） 10時00分～12時15分

場所：コープながの本部長野県生協連（長野市）

出席：9名

内容：(1) 報告

第3回介護福祉部会、県外視察（11/6～7：名古屋・南医療生協）のまとめ及び介護福祉交流会（11/4：上伊那）のまとめの報告を行い確認しました。

(2) 協議事項

・長野市保健福祉部介護保険課（高齢者福祉課）との懇談会について

(4) 会員生協からの報告交流

